

令和 6 年

関東柔道選手権大会兼全日本柔道選手権大会関東地区予選 関東女子柔道選手権大会兼全日本女子柔道選手権大会関東地区予選

実施要項

- 1 日 時 令和 6 年 3 月 10 日（日）午前 10 時 開会
 - 2 会 場 東日本技術研究所武道館
所在地 〒310-0045 茨城県水戸市新原 2-11-1 堀原運動公園内
TEL 029-251-8444
 - 3 主 催 関東柔道連合会
 - 4 主 管 茨城県柔道連盟
 - 5 後 援 茨城県・茨城県教育委員会・茨城県スポーツ協会
朝日新聞社・茨城新聞社・公益社団法人茨城県柔道整復師会
- 6 出場資格
- (1) 関東柔道選手権大会
 - ア 茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県・山梨県の各県選手は 6 名とする。
 - イ 選手は日本国籍を有し、当該年度全日本柔道連盟に登録している者とする。
 - ウ 各県選出選手は、その県に居住・勤務・在学の実態の伴ういずれかの条件を満たし、県柔道連盟を通して「登録」をしていること。ただし、卒業学年にあった者は、この限りでない。
 - エ 県予選への出場は、1 県に限る。
 - (2) 関東女子柔道選手権大会
 - ア 茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県・山梨県の各県選手は 7 名とする。
 - イ 選手は日本国籍を有し、大会当日において中学 1 年以上であり、全日本柔道連盟に登録している者とする。
 - ウ 各県選出選手は、その県に居住・勤務・在学の実態の伴ういずれかの条件を満たし、県柔道連盟を通して「登録」をしていること。ただし、卒業学年にあった者は、この限りでない。
 - エ 県予選への出場は、1 県に限る。
- 7 審判規定
- (1) 国際柔道連盟試合審判規程及び関東選手権大会申し合わせ事項にて行う。
 - (2) 試合時間は、4 分間とする。（男女とも）試合時間内にスコアに差が無い場合、ゴールデンスコアによる時間無制限の延長戦を行う。
 - (3) スコアは「一本」「技あり」「有効」の 3 種類とし、「技あり」が 2 つで合せ技「一本」とする。抑え込みの時間は 20 秒で「一本」、15 秒以上で「技あり」、10 秒以上で

「有効」とする。

- (4) 全柔連柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。柔道衣の大きさ又は規格が規定に合わない場合は出場を認めない。(赤ラベルのみ使用可)

8 試合方式

トーナメント方式とし、敗者復活戦を行い代表決定及び補欠(男子2名・女子3名)を決定する。

9 表彰

男女とも1位・2位・3位(2名)の計4名を表彰する。

10 組合せ

関東選手権大会及び関東女子柔道選手権大会の組み合わせは令和6年2月3日(土)(予定)関東柔道連合会組合せ委員会で行う。

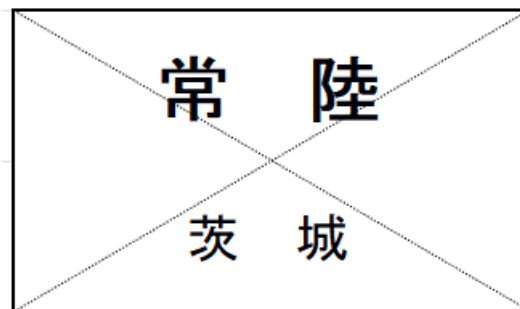
- 11 審判員 各県5名とする。(女子柔道選手権を含む)

- 12 審判会議 令和6年3月9日(土) 午後3時00分から
東日本技術研究所武道館 大会議室

13 全日本柔道選手権大会出場権

- (1) 関東柔道選手権大会上位6名の者が、関東地区代表として全日本選手権大会へのお出場権を得る。出場選手に事故あるときは、7～8位の者が順次繰り上がる。
- (2) 関東女子柔道選手権大会上位7名の者が、関東地区代表として全日本女子選手権大会へのお出場権を得る。選手に事故あるときは、8～10位の者が順次繰り上がる。
- 14 ゼッケン 出場選手は、ゼッケン(所属名と苗字入り)を柔道衣に付けること。
*ゼッケンの無い者は、出場できない。

(例)



- ① 布地は白色、(晒 太綾)
- ② サイズは、横 30～35cm 縦 25～30cm
- ③ 苗字は上側2/3、所属名は下側1/3
- ④ 書体は楷書で、太いゴジック体または明朝体とし、男子は黒字、女子は赤字。
- ⑤ 縫い付け場所は後ろ襟から5～10cm下部、対角線にも強い糸で縫い付ける。

15 参加申込締め切り及び参加料

- (1) 各県柔道連盟は、「出場選手申込書」「審判員報告書」に必要事項を記入し提出する。
申し込みは各県事務局からのメールのみとする。

申込先：関東柔道連合会 事務局次長 田中 寿人 kantojudo.kanagawa@gmail.com

申込締切り 令和6年1月28日(日)《厳守》

(2) 参加料 1名 1,000円(保険料等)

各県でとりまとめ、申し込みと同時に以下の口座に振り込むこと。振り込みの際は「県名」「関東選手権」を明記すること。なお、申し込み後に欠場となった場合でも参加料の返金を行わない。振込手数料はご負担願います。

振込口座 横浜銀行 鎌倉支店(511) 普通預金 口座番号 6176343

関東柔道連合会 カントウジュウドウレンゴウカイ

振込人名義は「0310」+「県柔連名」とすること。

16 選手変更について

申込後、選手に事故あるときはその県で補充し変更届を提出すること。変更の締め切りは大会日の一週間前(3月3日(日))とし、メールにより行うこと。なお、変更報告は各県事務局からのみとする。

変更報告先：茨城県柔道連盟 事務局長 生井沢 誠 fedibajudo@outlook.jp

17 健康上の措置

(1) 皮膚真菌症(トンスランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手は、迅速に医療機関において的確な治療を行なうこと。大会時に、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

(2) 脳振盪対応について、選手及び指導者は以下の事項を遵守すること。

- ・大会前1ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
- ・練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。
- ・大会中、脳振盪を受傷した者は継続して当該大会に出場することは認めない(受傷した時点で必ず専門医を受診すること)
- ・上記のいずれかに該当する選手がいる場合、指導者は必ず大会事務局へ事故報告書を提出すること。

18 その他

(1) 全日本柔道連盟による全日本柔道選手権大会及び全日本女子柔道選手権大会各大会要項が決定していないため、本要項が決定した後、上記7 審判規程及び13 全日本選手権出場権について変更する場合がある。

(2) 前日の午後1時~3時に会場のサブ道場を練習会場として使用できる。

【問合せ先】《主催》関東柔道連合会 事務局(田中 寿人) TEL 050-3637-6062 FAX 050-3164-7396

《主管》茨城県柔道連盟 事務局(生井沢 誠) TEL 080-1269-7685 FAX 029-269-6070